



ご出産・育児の悩み相談室

子どもの誤飲について

誤飲事故は、0～3歳のお子さまに多く見られます。ハイハイや伝い歩きをする好奇心旺盛な時期は特に、手に触れた物を何でも口の中に入れてしまうので、誤飲に対する注意が必要です。

誤飲しやすい物

直径39mm以下の物は誤飲する可能性があります。丸くつるつるした食品（ピーナッツ、飴、もち、ミニトマト）や、ボタン電池、磁石、スーパーボール、タバコ、お酒・ペットボトルのふた、消しゴム、ビニール、シール、洗剤、医薬品などが挙げられます。

誤飲を未然に防ぐためには

整理整頓を心掛け、誤飲の可能性のある物はお子さまの手の届かない所にしまいましょう。また、お子さまをできる限り視野に入れて行動することが大切です。

誤飲してしまったら

意識がなくけいれんを起こしているなどの場合は、救急車を呼びましょう。意識があり、症状が出ていない場合でも、病院受診をお勧めします。いつ、何を、どのくらい誤飲したかを伝えられるようにしておきましょう。

子育て応援者間で、誤飲の情報共有を

祖父母の方やご友人など、いつも育児を手伝ってくださる方々とも、誤飲の情報の共有に努めましょう。みんなで見守る環境と、お子さまへの繰り返し危険回避の教育が必要です。

出産・育児のお悩み、助産師にご相談ください

【そごう横浜店 プレママステーションのご案内】

〈開設時間〉午前11時～午後5時
〈ご予約承り時間〉午前11時～午後4時

〈ご予約・お問い合わせ〉

8階=プレママステーション/電話 045(465)5666<直通>

各店のプレママステーションのご案内

西武池袋本店 | そごう横浜店 | そごう千葉店
そごう広島店 | そごう大宮店

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業や時間を変更して営業する場合がございます。

また、各種催しやサービスの中止や延期、商品の入荷遅延や販売中止、価格変更が発生する場合がございます。あらかじめご了承ください。

各店営業時間はこちらから

新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みとお客さまへのお願い

ママ・パパをサポートする 離乳食レシピ



かぼちゃと豆腐のおやき
手づかみ食べを応援しましょう

9～11カ月(離乳後期)

【材料】
(1食分)
・かぼちゃ(皮なし):30g
・絹豆腐:40g
・片栗粉:大さじ1
・青のり:少々
・油:少々

【作り方】

- ①かぼちゃは表面を水で濡らし、耐熱容器に入れる。
ラップをかけ、電子レンジ(500W)で1分程度加熱する。
- ②絹豆腐を加えてなめらかになるまで潰したら、青のりと片栗粉を加えて混ぜる。
- ③スプーンなどで食べやすい大きさに整え、油を薄く広げたフライパンに落とす。
ふたをして弱火で2分程度焼き、ひっくり返して1分程度焼く。

[離乳後期のワンポイントアドバイス]

赤ちゃんが自分で食べたがるようになったら、手づかみ食べスタートのタイミング。茹でたスティック野菜や食パンなどを小さく切るだけのメニューは、手軽にできて手づかみ食べの練習におすすめです。初めは食べ物で遊んだり散らかしたりすることも多いですが、温かく見守ってあげましょう。上手に食べられたら、たくさん褒めてあげてくださいね。

そごう大宮店 管理栄養士 末広彩織

